

令和4年度 学校評価の重点目標・評価項目・評価の観点

学校教育目標

時代の変化に応じ、心身ともに健康で、教養と正しい判断力を備え、長野をはじめとした地域社会を支える担い手を育む。

育てたい生徒像

- 自信をもって自らの道を歩もうとする生徒
- 他者への理解と協調性を持って、社会の一員として活躍する生徒
- 社会人として信頼される資質を備えた生徒

本年度の重点目標

全ての教育活動を通じ、人の生き方あり方にふれながら学校教育目標と育てたい生徒像にかかわる力を育む。

- 基本的生活習慣の確立(凡事徹底)
- 生徒に安心・安全な学校の環境を作る
- 多様な進路実現を達成する力を育む

評価項目	評価の観点(具体的な活動目標)	評価		
		A	B	C
1 基本的生活習慣の確立(凡事徹底)	① あいさつ・時間を大事にできる			
	② 自主的に美化清掃に取り組める			
	③ 日々の授業を自ら大切にに取り組める			
2 生徒に安心・安全な学校の環境を作る	① 学級・学年の集団づくりを大切にする			
	② 地域との積極的な交流を推進する			
	③ 開かれた学校づくり			
	④ いじめや体罰・セクハラなどの非違行為を防止し、多様性を尊重する人権教育を推進する			
3 多様な進路実現を達成する力を育む	① 自発的な学習への姿勢を育む			
	② 家庭学習習慣を確立させる			
	③ 充実した進路ガイダンスを通して、一人一人の主体的な進路選択を支援する			
	④ 特別活動を中心に主体性を磨く			
	⑤ 進路に応じた多様な力が伸ばす			
	⑥ ICT機器を効果的に使った授業に挑戦する			
	⑦ キャリア教育の推進を図る			

A:できている / B:どちらともいえない / C:できていない